

ご参考

※ 富士重工業の米国販売会社スバル オブ アメリカ インク*は、以下を発表しましたので、その概要（和訳）をご案内します。

*ニュージャージー州チェリーヒル、社長：石神 邦男

2006年4月17日

インプレッサが米国 I I H Sの安全性評価で最高の評価である 「トップセイフティピック・ゴールド賞」をレガシィに続いて獲得**

北米地区にて販売されている 2006 年型インプレッサは、米国保険業界の非営利団体である I I H S**が行う安全性評価において、優れた車種に与えられる「トップセイフティピック」に選定され、その中でも最高の評価であるゴールド賞を受賞した。これは I I H S が独自に実施した前面オフセット衝突、側面衝突および後方衝突試験の総合結果で判断されるものである。

なお、今回のインプレッサの小型車部門での受賞は、昨年 12 月にレガシィが中型車部門で同賞を獲得したのに続いて、スバル車としては 2 台目である。

**Insurance Institute for Highway Safety:ハイウェイ安全保険協会

本発表を受け、スバル オブ アメリカのフレッド アドコック上級副社長は「スバルは運転して楽しい車を提供しており、同時にそれはすばらしい安全性能を発揮するクルマでもあります。この両立こそがスバルの特長なのです。」とコメントした。

この試験は、前面オフセットが時速 40 マイル（約 64 キロメートル）、側面衝突が 31 マイル（約 50 キロメートル）、後方衝突は時速 20 マイル（約 32 キロメートル）で実施されており、米国の自動車安全基準である FMVSS***よりも厳しい試験内容となっている。I I H S では消費者が簡単に各車の評価を比べられるようにホームページ<http://www.iihs.org> でこの結果を公開している。

***Federal Motor Vehicle Safety Standard : 米国連邦自動車安全基準